

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所〔担当：松本・澤村〕

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

令和8年度 病害虫発生予察情報 技術情報第6号

令和8年7月17日

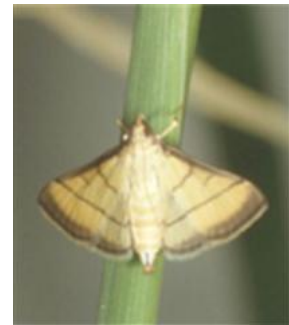
島根県病害虫防除所

水稻におけるコブノメイガの発生状況について

コブノメイガの発生が平年に比べて多くなっています。発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除をお願いします。

1 現在の発生状況

- 1) 7月中旬に実施した巡回調査の結果、被害株率が2.1%（平年2.1%）、発生ほ場率は26.7%（平年8.2%）と、本種の発生量は平年に比べてやや多い。
- 2) 7月第2半旬までに予察灯（出雲市）及びネットトラップ（出雲市）では本種の誘殺を認めていないものの、粘着板誘殺灯（出雲市）においては2頭（平年0頭）が誘殺されており、誘殺数は平年に比べてやや多い。
- 3) 現時点で飛来は6月下旬から7月上旬にかけて複数回あったと考えられる。
- 4) 中国地方1か月予報（7月18日～8月17日、広島地方気象台7月16日発表）によると、向こう1か月の気温は本種の発生にやや助長的である。



コブノメイガ成虫

2 予想されるコブノメイガ発生予測パターン

気温（7月16日までは今年の気温、それ以降は過去30年間の平年値）を用いたJPP-NE T有効積算温度計算シミュレーションから発生予測パターンを作成しました。発生消長把握の参考としてください。気温はアメダス（出雲）を使用。

月		6				7				8				9			
日		15	20	30		5	10	15	20	25	31	5	10	15	20	25	31
</																	